

令和5年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の纏め

① 開催概要とお願い



令和5年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の纏め

令和5年度 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議ハイブリッド配信を
ご視聴くださりありがとうございます

1. ブロック会議とは・出席状況・来年度の予定
2. 活動事例/総合討論



肝炎対策地域ブロック戦略合同会議とは？

(通称 ブロック会議)

○平成28年度から新たに開始された会議（8回目 *オンデマンド開催含）

○参加者：拠点病院、都道府県・保健所設置市行政担当者、肝炎対策推進室、

○全国を①北海道・東北、②関東信越、③東海北陸、④近畿、⑤中国四国、⑥九州の6ブロックに分けて、肝炎対策に係る各地域での課題解決に資する情報提供、連携協力体制構築などに資する会議を開催するもの

◆ 「顔の見える会議」である利点を活かし、拠点病院、都道府県・保健所設置市担当者、厚労省等の関係者に有用な情報を共有し、各地域における課題解決・連携強化へ貢献する会議運営に努めていく

◆ 総合討論の充実を図っていく

セミクローズの会・配布資料web公開無(二次利用には出典記載)

双方向性の維持が重要

そもそもブロック会議とは？ 知っておいて欲しいこと



- ✓ 地方公共団体としては肝炎対策室から直接説明・質問が可能な年度初めての会議
⇒保健所設置市はしっかり聞きたい
- ✓ 配布資料：電子媒体無・参加者へ当日配布(肝炎室分、情報センター分をそれぞれが印刷)
- ✓ 議事録、Agendaも公開無
⇒セキュリティを担保が必要

肝炎対策推進室が各ブロックに出向き
都道府県に加え 保健所設置市に
肝炎総合対策について説明する会議
⇒地方公共団体が主役！！
9月末～10月末に開催

R5年度 ブロック会議予定(47都道府県 87保健所設置市)

世話人ご施設に感謝します

ブロック名	ブロック世話人	拠点病院(72)	都道府県(47)・保健所設置市(87)	開催日時	開催場所
東海 北陸	浜松医科大学病院 肝臓内科 診療課長 川田 一仁 先生 現地参加：5	富山県立中央、市立砺波総合、金沢大、 岐阜大、順天堂大学医学部付属静岡、 浜松医科大、名古屋大、名古屋市立大、 藤田医科大、愛知医大、三重大 (11)	富山県、石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、 三重県、富山市、金沢市、岐阜市、静岡市、 浜松市、名古屋市、豊橋市、岡崎市、 豊田市、四日市市 (6県10市)	9月29日 (金) 13：00～16：00	アクトシティ浜松 コンgresセンター5F 5 2～5 4 会議室
中国 四国	香川県立中央病院 院長 高口 浩一 先生 現地参加：3	鳥取大、島根大、岡山大、広島大、福山市 民、山口大、香川大、香川県立中央、 徳島大、愛媛大、高知大 (11)	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香 川県、徳島県、愛媛県、高知県、鳥取市、松江 市、岡山市、倉敷市、広島市、福山市、 呉 市、下関市、高松市、松山市、高知市 (9県11市)	10月2日 (月) 13：00～16：00	サンポート高松 高松シンボルタワー 6階 (かがわ国際会議場)
近畿	大阪大学 内科学講座 消化器内科学 教授 竹原 徹郎 先生 現地参加：4	福井県済生会、滋賀医科大、大津赤十字、京 都大、京都府立医大、関西医科大、大阪 大、大阪公立大、近畿大、大阪医科薬科 大、兵庫医科大、奈良県立医科大、 南和歌 山医療C、 和歌山医大、神戸大 (15)	福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、 奈良県、和歌山県、福井市、大津市、京都市、 大阪市、堺市、東大阪市、枚方市、豊中市、 八尾市、寝屋川市、吹田市、一宮市、高槻市、 神戸市、姫路市、西宮市、尼崎市、明石市、 奈良市、和歌山市 (2府5県20市)	10月13日 (金) 13：00～16：00	大阪大学 中之島センター 10階ホール1～4
北海道・ 東北	福島県立医科大学 医学部消化器内科学講座 主任教授 大平 弘正 先生 現地参加:2	北海道大、札幌医大、旭川医大、弘前大、 岩手医科大、山形大、東北大、秋田大、 市立秋田総合、福島県立医大 (10)	北海道、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、 山形県、福島県 札幌市、旭川市、小樽市、 函館市、青森市、八戸市、盛岡市、山形市、 仙台市、秋田市、郡山市、いわき市、福島市 (1道6県13市)	10月16日 (月) 13：00～16：00	コラッセふくしま 4 階多目的ホール
九州	宮崎大学医学部 内科学講座消化器内科学分野 准教授 永田 賢治 先生 現地参加：3	久留米大、佐賀大、長崎医療C、熊本大、 大分大、宮崎大、鹿児島大、琉球大 (8)	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、 宮崎県、鹿児島県、沖縄県、福岡市、北九州 市、久留米市、長崎市、佐世保市、熊本市、 大分市、宮崎市、鹿児島市、那覇市 (8県11市)	10月20日 (金) 13：30～16：30	宮崎グリーンスフィア壱番 館 KITENビル 8F 大会議室
関東 信越	東海大学医学部 内科学系消化器内科領域 主任教授 加川 建弘 先生 現地参加：3	茨城医療C、日立総合、自治医科大、獨協医 科大、群馬大、埼玉医大、千葉大、虎の門、 武蔵野赤十字、横浜市立大学附属市民総合医 療C、聖マリアンナ医科大、北里大、東海大 学、横浜市立大、新潟大、 山梨大、信州大 (17)	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、 東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、 水戸市、宇都宮市、前橋市、高崎市、越谷市、 さいたま市、川越市、川口市、千葉市、船橋 市、柏市、八王子市、町田市、横浜市、川崎 市、相模原市、横須賀市、藤沢市、茅ヶ崎市、 新潟市、長野市、松本市、甲府市 (1都9県23市)	10月27日 (金) 14：00～17：00	AP横浜4階 D+E ルーム 5

出席状況1: 昨年度との比較 会場への参加率上昇 420~430名参加で安定

➤ R5 ハイブリッド開催（登録者[欠席者連絡者含]はDVD視聴可）

→全体：432名 現地226名（現地率50% ↑） 当日欠席 28名

→地方公共団体：232名 現地90名（現地率36% ↑） 当日欠席施設 3

*123自治体 都道府県 45/47施設 91名 保健所設置市 78/87施設 141名
(欠席：岡山県 新潟県 さいたま 越谷 八王子 岐阜 一宮 福井 八尾 姫路 和歌山市) 下線は昨年度も欠席

→拠点病院：200名 現地139名（現地率69% ↑）

* 72/72施設

➤ R4 ハイブリッド開催（登録者[欠席者連絡者含]はDVD視聴可）

→全体：428名 現地113名（現地率26%）

→地方公共団体：228名 現地36名（現地率16%）

*120自治体 都道府県 46/47施設 106名 保健所設置市 73/87施設 121名

→拠点病院：201名 現地77名（現地率38%）

* 71/72施設 (欠席：聖マリアンナ)

出席状況2. コロナ禍＝web併用後の参加状況

web化で自治体(保健所設置市)の参加数増加⇒出席登録者(欠席者も含)は会議後DVD視聴可能

➤ R1会場開催	255名
→地方公共団体	<u>88自治体</u> 114名
→拠点病院	<u>67施設</u> 143名 *アンケート返信数225名(88%)

➤ R2オンデマンドのみ	<u>434名</u>
→地方公共団体	<u>110自治体</u> 206名
→拠点病院	<u>71施設</u> 228名 *アンケート返信数413名(95%)

➤ R3ハイブリッド+オンデマンド	<u>448名</u>
→地方公共団体	<u>114自治体</u> 198名
→拠点病院	<u>71施設</u> 250名 *アンケート返信数402名(90%)

⇒直前にLive参加者～オンデマンド配信変更者増加 オンデマンドのみ(25自治体・10拠点)

➤ R4ハイブリッドのみ+DVD(欠席者9)	<u>428名</u>
→地方公共団体	<u>120自治体</u> 228名
→拠点病院	<u>71施設</u> 200名
*アンケート返信数382名(89%)	

出席状況3

ブロック別+拠点病院/地方公共団体別

会場不参加拠点病院(8): 茨城医C 獨協 信州 山梨 金沢 大津赤十字 広島 鳥取

下線は世話人経験施設

ブロック名	開催都市	拠点病院数	申込施設	参加施設数	参加施設率	申込人数	出席人数	出席率	現地施設数	現地施設率	現地参加人数	参加者現地率
北海道・東北	福島	10	10	10	100%	32	32	100.0%	10	100.0%	20	63%
関東信越	横浜	17	17	17	100%	42	39	92.9%	13	76.5%	25	64%
東海北陸	浜松	11	11	11	100%	24	24	100.0%	10	90.9%	21	88%
近畿	大阪	15	15	15	100%	37	36	97.3%	14	93.3%	28	78%
中国四国	高松	11	11	11	100%	43	43	100.0%	9	81.8%	26	60%
九州	宮崎	8	8	8	100%	28	26	92.9%	8	100.0%	19	73%
合計		72	72	72	100%	206	200	97.1%	64	88.9%	139	70%

地方公共団体：中四・九州の会場参加率↓ 関東 東海北陸 近畿の保健所設置市の参加

ブロック名	開催都市	自治体数	申込施設	参加施設数	参加施設率	申込人数	出席人数	出席率	現地施設数	現地施設率	現地参加人数	参加者現地率
北海道・東北	福島	20	20	20	100%	34	33	97.1%	7	35.0%	14	42%
関東信越	横浜	33	30	29	88%	62	59	95.2%	12	36.4%	27	46%
東海北陸	浜松	17	15	15	88%	31	28	90.3%	6	35.3%	11	39%
近畿	大阪	26	23	22	85%	49	44	89.8%	9	34.6%	19	43%
中国四国	高松	20	20	19	95%	42	38	90.5%	7	35.0%	11	29%
九州	宮崎	18	18	18	100%	36	30	83.3%	6	33.3%	8	27%
合計		134	126	123	92%	254	232	91.3%	47	35.1%	90	35%

出席状況4

ブロック別：都道府県・保健所設置市 ⇒都道府県は会場へ

会場不参加都道府県(18): 北海道 山形 茨城 新潟(DVD) 山梨 長野 岐阜 三重
金沢 富山 福井 鳥取 山口 岡山 福岡 佐賀 長崎 熊本

ブロック名	開催都市	都道府県数	申込施設	参加施設数	参加施設率	申込人数	出席人数	出席率	現地施設数	現地施設率	現地参加人数	参加者現地率
北海道・東北	福島	7	7	7	100%	14	13	92.9%	5	71.4%	9	64%
関東信越	横浜	10	10	9	90%	26	24	92.3%	6	60.0%	18	75%
東海北陸	浜松	6	6	6	100%	15	13	86.7%	2	33.3%	6	46%
近畿	大阪	7	7	7	100%	13	11	84.6%	6	85.7%	9	82%
中国四国	高松	9	9	8	89%	20	17	85.0%	6	66.7%	9	53%
九州	宮崎	8	8	8	100%	18	13	72.2%	4	50.0%	6	46%
合計		47	47	45	96%	106	91	85.8%	29	61.7%	57	63%

会場参加保健所設置市(18)→福島 仙台 水戸 川口 横浜 川崎 相模原 茅ヶ崎
静岡 浜松 豊橋 岡崎 大津 大阪 神戸 高松 宮崎 福岡
下線 世話人施設地域

ブロック名	開催都市	保健所設置市	申込施設	参加施設数	参加施設率	申込人数	出席人数	出席率	現地施設数	現地施設率	現地参加人数	参加者現地率
北海道・東北	福島	13	13	13	100%	20	20	100.0%	2	15.4%	5	25%
関東信越	横浜	23	20	20	87%	36	35	97.2%	6	26.1%	9	26%
東海北陸	浜松	11	9	9	82%	16	15	93.8%	4	36.4%	5	33%
近畿	大阪	19	16	15	79%	36	33	91.7%	3	15.8%	10	30%
中国四国	高松	11	11	11	100%	22	21	95.5%	1	9.1%	2	10%
九州	宮崎	10	10	10	100%	18	17	94.4%	2	20.0%	2	12%
合計		87	79	78	90%	148	141	95.3%	18	20.7%	33	23%

参考 東海北陸ブロック保健所設置市の出席状況(9/11)

Webでも不参加保健所設置市：岐阜・一宮⇒なんとか参加を・・・（昨年同様）

	世話人	開催地	富山市	金沢市	岐阜市	静岡市	浜松市	
2016	藤田大	名古屋市	×	×	×	×	◎	
2017	順天堂静岡	沼津市	×	×	×	◎	◎	
2018	金沢大	金沢市	×	◎	×	◎	◎	
2019	名古屋市大	名古屋市	×	×	×	◎	◎	
2020	web（オンデマンド）		×	×	×	○オン	○オン	
2021	岐阜大	岐阜市	×	OW	◎	OW	OW	
2022	富山県中	富山市	◎	OW	×	OW	OW	
2023	浜松医大	浜松市	OW	OW	×	◎	◎	
	世話人	開催地	名古屋市	豊橋市	岡崎市	豊田市		四日市市
2016	藤田大	愛知県名古屋市	◎	◎	◎	◎		×
2017	順天堂静岡	静岡県沼津市	◎	◎	◎	◎		×
2018	金沢大	石川県金沢市	◎	◎	◎	×		×
2019	名古屋市大	愛知県名古屋市	◎	◎	◎	◎		◎
2020	web（オンデマンド）		○オン	○オン	○オン	○オン	一宮市	○オン
2021	岐阜大	岐阜市	OW	○オン	OW	OW	×	OW
2022	富山県中	富山市	OW	OW	OW	OW	×	OW
			OW	◎	◎	OW	×	OW

参考 関東信越ブロック保健所設置市の出席状況(20/23) web化で参加↑

高崎市・町田市 ご参加ありがとうございます！ 継続を → 川越市と八王子市を（さいたま市も心配）

	世話人	開催地		宇都宮市	前橋市	高崎市	さいたま市	越谷市	川越市		千葉市	船橋市	柏市	
2016	山梨大	甲府市		X	X	X	X	◎	X		X	◎	◎	
2017	虎の門	千代田区		◎	◎	X	◎	◎	X	川口市	◎	◎	◎	
2018	新潟大	新潟市		◎	◎	X	X	◎	X	◎	◎	X	◎	
2019	信州大	長野市	水戸市	◎	◎	X	X	X	X	◎	X	X	◎	
2020	web（オンデマンド）		〇オン	〇オン	X	X	〇オン	〇オン	X	〇オン	〇オン	〇オン	〇オン	
2021	千葉大	千葉市hybrid	X	OW欠→オン	〇オン	X	OW欠→オン	XW欠	X	〇オン	〇オン	◎	〇オン	
2022	茨城医療C	筑波市hybrid	〇W	〇W	〇W	X	〇W	〇W	X	〇W	〇W	〇W	OW→D	
2023	東海大	横浜市hybrid	◎	〇W	〇W	〇オン	X	〇W	X	◎	〇W	〇W	〇W	
	世話人	開催地	八王子市	町田市	横浜市	川崎市	相模原市	横須賀市	藤沢市		新潟市	長野市		
2016	山梨大	甲府市	X	◎	◎	◎	◎	X	X	茅ヶ崎市	◎	X		
2017	虎の門	千代田区	◎	◎	◎	◎	◎	X	◎	◎	◎	◎		
2018	新潟大	新潟市	X	X	◎	X	◎	◎	X	X	◎	X		甲府市
2019	信州大	長野市	X	X	当日欠席	X	◎	◎	X	X	◎	◎		◎
2020	web（オンデマンド）		X	X	〇オン	〇オン	〇オン	〇オン	〇オン	〇オン	〇オン	〇オン	松本市	〇オン
2021	千葉大	千葉市hybrid	X	X	〇オン	◎	〇W	◎	〇W	〇オン	〇W	〇W	〇W	〇W
2022	茨城医療C	筑波市hybrid	X	X	〇W	◎	〇W	〇W	〇W	〇W	登録も欠席	〇W	〇W	OW→D
2023	東海大	横浜市hybrid	X	〇オン	◎	◎	◎	〇W	〇W	◎	〇W	〇W	〇W	〇W

R6肝炎対策地域ブロック戦略合同会議→hybrid開催継続です！！

- 関東信越：9月26日 金曜日（宇都宮駅傍）自治医大 森本先生 ←10/25より変更
- 九州：10月4日 金曜日（博多駅内）久留米大 井出先生 ←配信業者決定済
- 近畿：10月10日 木曜日（大阪）大阪医薬大 朝井先生
- 中国四国：10月15日 火曜日（松江駅傍）島根大 飛田先生 ←9/27より変更
+ 拠点・自治体事例報告者/配信業者決定済
- 東海北陸：10月21日 月曜日（名古屋）愛知医大 伊藤先生
- 北海道・東北：10月28日 月曜日（秋田駅傍）秋田大 後藤先生
↑ 拠点・自治体事例報告者/配信業者 選定済み

来年度もハイブリッド開催⇒出来るだけ現地、難しいならLive参加を

肝炎対策地域ブロック戦略合同会議に合わせて「意見交換会」開催も 今後も継続します

肝炎対策に係る意見交換会（大阪府）議事次第

日 時：令和5年10月13日（金） 16:30～17:30（最長17:45）
場 所：大阪大学中之島センター8階 大会議室
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島4丁目3-53 06-6444-210

参加可能施設（人数）：肝炎対策推進室（3） 肝炎情報センター（3） 大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課（2） 大阪市健康づくり課（4） 大阪大学医学部附属病院（5） 大阪公立大学医学部附属病院（2） 大阪医科薬科大学病院（3） 関西医科大学総合医療センター（3） 近畿大学病院（2） 27名
集合時間：16時25分（集合写真撮影があります）

1. 開会

進行：国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター・
肝炎情報センター センター長 考藤 達哉

2. 挨拶

厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課肝炎対策推進室・
B型肝炎訴訟対策室 室長 岡野 和薫

3. 肝炎対策推進室より～開催経緯～

4. 意見交換（肝炎対策推進室からの議案）

- （1）肝炎医療コーディネーター養成講習会における拠点病院の連携の取組について
- （2）拠点病院と専門医療機関の連携の取組、拠点病院の相談支援センター同士の連携の取組について
- （3）市民公開講座、肝臓病教室、世界肝炎デー等における、大阪府と拠点病院、拠点病院同士の連携の取組について

5. 総括

肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室 岡野 和薫
肝炎・免疫研究センター 考藤 達哉
大阪大学 内科学講座 消化器内科学 教授 竹原 徹郎

6. 閉会

肝炎対策に係る意見交換会（神奈川県）議事次第

日 時：令和5年10月27日（金） 17:30～18:30（最長18:45）
場 所：AP 横浜 Bルーム
〒0-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-6-1 4F 06-6444-210

可能施設（人数）：肝炎対策推進室（3） 肝炎情報センター（3） 神奈川県（4）、川崎
横浜市立大学附属市民総合医療センター（2） 聖マリアンナ医科大学病院（2） 北里
病院（2） 東海大学医学部附属病院（4） 横浜市立大学附属病院（1） 23名

時間：17時25分（集合写真撮影があります→終了後の可能性有）

開会

：国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター・
肝炎情報センター センター長 考藤 達哉

挨拶

：厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課肝炎対策推進室・
B型肝炎訴訟対策室 室長 岡野 和薫

肝炎対策推進室より～開催経緯～
神奈川県がん疾病対策課より

意見交換（肝炎対策推進室からの議案）

肝炎医療コーディネーター養成講習会における拠点病院の連携の取組について
拠点病院間の情報共有の場について
市民公開講座、肝臓病教室、世界肝炎デー等における、神奈川県と拠点病院、
拠点病院同士の連携の取組について
川崎市から今後の連携について

総括

肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室 岡野 和薫
肝炎・免疫研究センター 考藤 達哉

閉会



令和5年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の纏め

令和5年度 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議ハイブリッド配信を
ご視聴くださりありがとうございます

2. 総合討論/活動事例/意見交換会



ブロック会議アンケート結果（テーマについて R4）

①自治体の取組（拠点・自治体が希望）

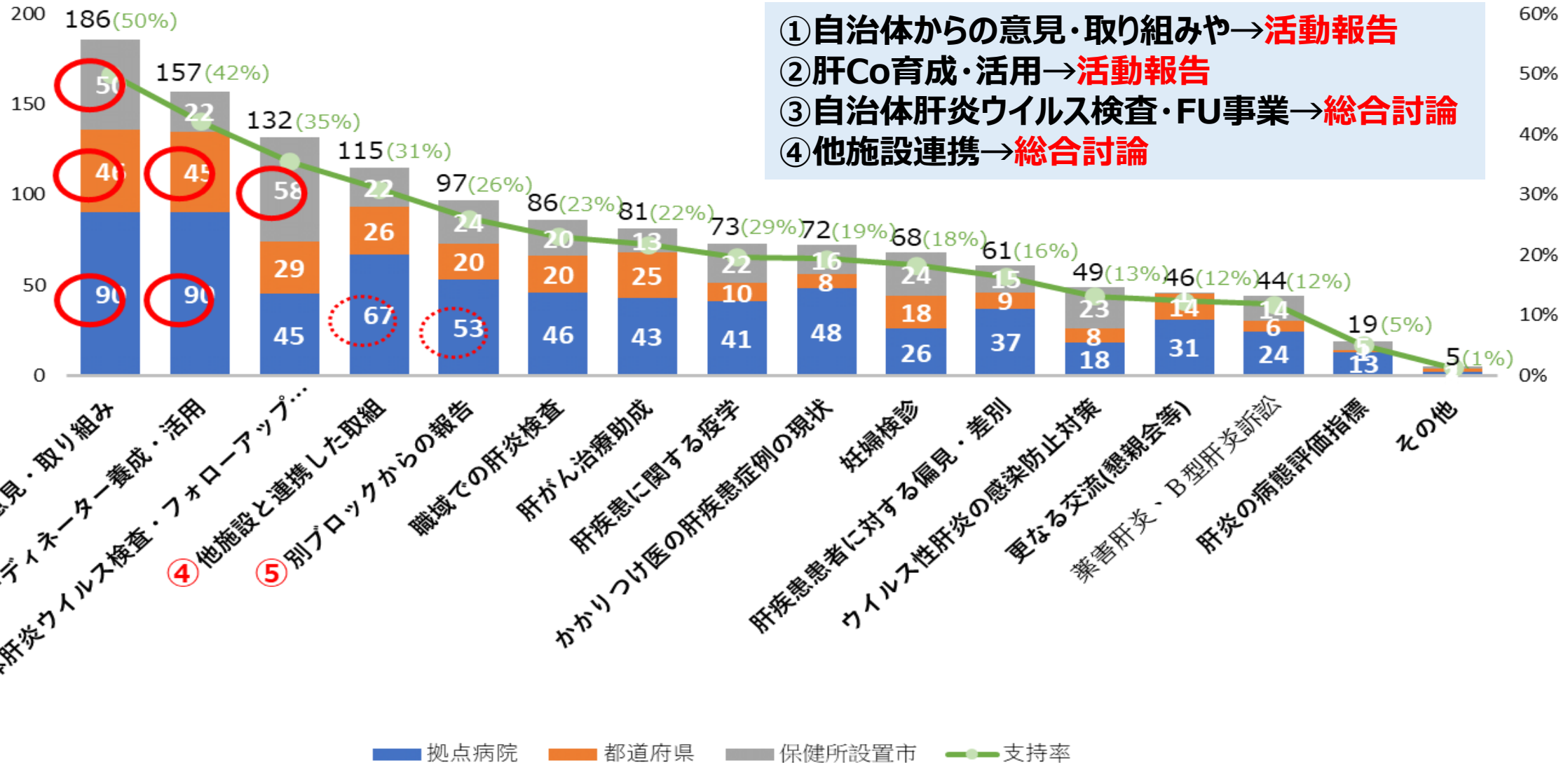
②肝Co活用（拠点希望）

③FU事業（保健所設置市希望）

R5: ①肝Co活用(45%) ②自治体からの意見(43%) ③自治体肝炎ウイルス検査・FU事業(30%)

＜今後のテーマ＞

(人)



R5 ブロック会議の総合討論内容（35～40分）

- 1. 初回精密検査費用助成の促進（フォローアップ事業を含む）についての取り組みについて**
（例：企業、医師会、保険者への働きかけや周知、リーフレットなどの刷新について、陽性者の精密検査受診率向上にかかる取り組み、手術前検査・妊婦検診・職域検査陽性者の精密検査助成につなげる取り組み）
- 2. 肝炎医療コーディネーターの活動促進についての取り組みについて**
（例：非専門医領域の肝炎医療コーディネーターの養成、コーディネーター養成後の活動サポート・モチベーション維持への取り組み、肝炎医療コーディネーター間の連携に関する取り組み）
- 3. 令和4年度から肝炎対策において新たに取り組んでいる事項**
（1,2の項目を除く。前年度以前から見直した事項も可）

事前調査から数施設から取組状況を1～2分程度で紹介

- ②肝Co育成・活用→総合討論
- ③自治体肝炎ウイルス検査・FU事業→総合討論
- ④他施設連携→総合討論

R5年度の拠点病院・自治体活動報告発表施設と発表者

ご協力に感謝します（敬称略）

ブロック名	活動事例（拠点）	活動事例（自治体）	ブロック名	活動事例（拠点）	活動事例（自治体）
東海 北陸	浜松医科大学病院 肝臓内科科長 兼 講師 川田 一仁	静岡県健康福祉部 感染症対策局感染症対策課 主任 勝間田 光	北海道・ 東北	弘前大学 消化器血液内科学講座 講師 飯野 勢	福島県保健福祉部 感染症対策課 主任主査 五十嵐 雅
中国 四国	福山市民病院 内科 安中 哲也	香川県健康福祉部 感染症対策課 総務・感染症グループ 主任 徳田 健太郎	九州	佐賀大附属病院・ 肝疾患センター センター長 高橋 宏和	鹿児島県くらし保健福祉部 健康増進課 感染症保健係 主事 谷川 賢治
近畿	大阪大学医学系研究科 消化器内科学 助教 田畑 優貴	京都府 健康福祉部 健康対策課 がん対策係 井上 裕智	関東 信越	東海大学医学部 内科学系消化器内科 領域主任教授 加川 建弘	神奈川県健康医療局 保健医療部 がん・疾病対策課 疾病対策グループ 主査 鈴木 信之

他ブロックでの活動事例・総合討論内容の抜粋（興味のあるかたはDVDで視聴可能）

2 肝炎対策推進計画について－第4期計画（案） 静岡県

次期計画に非ウイルス性肝疾患に対する取組を追加する。

・近年は、抗ウイルス治療の普及により、ウイルス性肝炎の患者は減少傾向にあり、代わりにアルコール性肝炎や非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）等の非ウイルス性肝疾患を原因とする肝硬変・肝がんが増加傾向にあることから、現行のウイルス性肝炎に対する取組に加え、非ウイルス性肝炎に対する取組を追加する。



「肝炎対策推進計画」から「肝疾患対策推進計画」に変更

非ウイルス性肝疾患対策の取組	
数値目標	ALT値が30を超えるものの割合（男女別）
取組	・非ウイルス性肝疾患に関する知識の普及及び予防啓発 ・健康診断の受検勧奨及びALT高値者に対する受診勧奨 ・非ウイルス性肝疾患患者・家族に対する相談支援・情報提供

2-2 コーディネーター養成の取り組み

制度開始以前から主に職域で支援を担う人材の育成に係る講座を開催

年 度	内 容 等
平成27年度 ～ 29年度	・肝臓専門医による肝炎に関する基礎知識等 ・肝炎ウイルス検査及び医療費助成制度等の説明 など
平成30年度～	・肝疾患コーディネーターセミナーとして開催
□ R5肝疾患コーディネーターセミナー 新規者向け3回、更新者向け2回	

コーディネーターセミナーの役割分担

神奈川県	肝疾患医療センター
・試験問題作成 ・試験採点 ・認定証交付 ・セミナー周知 ・資料準備	・会場予約 ・講師依頼 ・セミナー周知 ・参加者受付 ・資料準備 ・当日進行 ・当日会場準備

愛知県：歯科関係者向け肝co養成講習→愛知県肝coの30%が歯科医師→広島・熊本でも開始
広島県：肝co継続研修として職種別のグループワーク→活動維持（大分でも）
広島大：県内肝coの定期的な連携会議→活動維持（北海道でも）

島根県：検査委託医療機関に肝co配置すると委託料増加→検査数増加
秋田県：簡便な陽性者診療情報提供書運用→名市大/佐賀大で作成→北海道・群馬・岐阜等で展開

拠点病院間連絡協議会・研修会では自治体活動報告を毎年共有 他のブロックの活動事例等はDVDでも確認できます→希望者が少ない(1名)

・地方公共団体活動事例報告（発表12分 質疑3分 X2）

静岡県健康福祉部 感染症対策局感染症対策課 主任 勝間田 光

神奈川県健康医療局保健福祉部 がん・疾病対策課 疾病対策グループ 主査 鈴木 信之

・総括&コメント

肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室 岡野 和薫

- ①自治体からの意見・取り組みや
- ②肝Co育成・活用

他ブロック会議の共有

DVDは貸し出し可能です

・令和5年度地区世話人より～開催と今後に向けて～（2～3分/施設）

（発表順）

福島県立医科大学医学部消化器内科学講座 主任教授 大平 弘正

東海大学医学部内科学系消化器内領域 主任教授 加川 建弘

浜松医科大学病院 肝臓内科科長 川田 一仁

大阪大学内科学講座 消化器内科学 教授 竹原 徹郎

（代 同上 助教 田畑 優貴）

香川県立中央病院 院長 高口 浩一

宮崎大学医学部内科学講座消化器内科学分野 准教授 永田 賢治